



1 伝統工芸品(博多人形・博多独楽・博多張子)

設置場所: はかた伝統工芸館の向かい側歩道上

福岡・博多を代表する伝統工芸品である博多人形、博多独楽、博多張子を描いたマンホールです。

近くの「はかた伝統工芸館」では、職人の技が息づく伝統工芸品の展示や体験を楽しむことができます。

2 博多千年門(せんねもん)

設置場所: 博多千年門付近

博多千年門と博多の魅力発信キャラクター「せんねもん」を描いたマンホールです。

博多千年門は、寺社町エリアへ導くウェルカムゲートとして平成26年3月に完成し、「博多のこれまでの歴史の積み重ねと、これから千年先までの繁栄を祈念するもの」という思いを込めて名付けられました。また、「せんねもん」は博多千年門をモチーフに誕生したキャラクターで、博多の歴史や文化の魅力を広くPRしています。

3 承天寺(洗瀉庭)

設置場所: 承天寺通り歩道上

承天寺の石庭「洗瀉庭」を描いたマンホールです。

承天寺は、聖一國師(円爾)が開山した禅寺です。洗瀉庭は、玄界灘を表現した白砂と中国大陸を表現した緑がある枯山水の庭園で、イベント時などに見ることができます。

4 東長寺(五重塔)

設置場所: 東長寺前歩道上

東長寺の五重塔を描いたマンホールです。

東長寺は、空海(弘法大師)が日本で最初に創建したお寺として知られ、総檜造りの五重塔は、春には桜に彩られる博多旧市街を代表する景観の一つです。

5 「博多町家」ふるさと館(町家・人力車・灯籠)

設置場所: 地下鉄柳井神社前駅3番出入口付近

「博多町家」ふるさと館を描いたマンホールです。

同施設は、明治・大正期を中心とした博多の暮らしや文化を紹介する施設で、地下鉄柳井神社前駅から徒歩4分の場所にあります。周辺では人力車での散策や、灯籠が彩る博多旧市街の歴史あるまち並みを楽しむことができます。

6 博多座(隈取・提灯)

設置場所: 博多座前歩道上

歌舞伎の化粧である「隈取」と博多座のシンボルである提灯を描いたマンホールです。

博多座は、1999年に誕生した九州最大級の演劇専用劇場で、歌舞伎やミュージカルなど多彩な公演が上演されています。

デザインマンホールを多くの方に楽しんでいただくよう、右記の点についてご協力をお願いいたします。

●デザインマンホールをご覧になる際や撮影を行う際は、周囲の安全を確認し、通行人等の妨げにならないようご配慮ください。●車道からの撮影や歩道上に寝転がっての撮影等の危険行為・迷惑行為は、お止めください。●お車で越しの際は、必ず近隣の駐車場に駐車し、交通の妨げや違法駐車とならないよう十分ご注意ください。●近隣の施設等にもご配慮をいただきますようお願いいたします。●マンホールカードの制作及び配布は予定しておりませんので、お問い合わせはご遠慮ください。